

包装・工業用PETフィルム & 飲料・食品用PETボトルの市場分析

Market Analysis of Packaging / Industrial PET Films & Beverage / Food PET Bottles

- ◆ コロナ禍でのPETフィルム・ボトルの最新市場動向(2020年)を分析!
- ◆ 包装用PETフィルムはバリアーフィルム以外微減推移!
- ◆ PETボトル市場はステイホームの影響から大容量ボトルが増加!
- ◆ 工業用PETフィルムは離型用フィルム用途が大きく増加!

■発行: 2021年4月26日
 ■体裁: A4判 並製 150頁
 ■ISBN: 978-4-910581-00-2
 ■定価: 88,000円(税込)
 書籍+CDセット 99,000円(税込)

＝ 刊行にあたって ＝

PET樹脂を原料とする加工品として、PETフィルムやPETボトルは最もポピュラーなプラスチック製品であろう。本書では、PETフィルムは「包装用PETフィルム」と「工業用PETフィルム」に大別してそれぞれについて直近の動向を分析した。

包装用PETフィルムは、2020年までの数年を見ると、内需全体としてはほぼ横ばい推移となっている。その中でタイプの内訳としては、バリアータイプのPETフィルムの場合、2019年までは増加推移を続けていたものの、2020年は横ばいにとどまっている。2020年の場合は新型コロナウイルスの影響から「巣ごもり需要」が増加し、増加に対応した食品タイプに採用されたバリアーフィルムが増加し、それ以外は低調だったという特殊な事情があった。バリアーフィルムは今後長期的には基本的に増加推移が見込まれる。また、バリアーフィルム以外の包装用PETフィルムは、残念ながら微減推移となった。

工業用PETフィルムは、2020年までの数年を見ると、内需全体としては微減推移となっている。これは好調用途と低調用途がはっきりと分かれており、好調用途数が低調用途数に比較して多くないことから、全体として微減推移という結果となった。好調な工業用PETフィルムの代表的なものは、特に「離型フィルム用途」であり、光学用やセラミックチップコンデンサ用、メディカル貼付薬用などでは大きな増加となっている。

また、PETボトル市場については、本書では大別して「飲料用PETボトル」と「食品用PETボトル」に分類した。

飲料用PETボトルは2020年、やはり新型コロナウイルスの影響により、家庭内需要が増加したのに対して、アウトドア需要が減少した。そのため「大容量ボトル→増加、小容量ボトル→減少」という傾向が顕著となった。そのため本数市場規模では、2020年は前年比減少という珍しい現象が起きている。

食品用PETボトルは、主として液体調味料類に採用される。ボトルタイプの液体調味料としては、PETボトルの他にガラス瓶やポリオレフィン(ポリエチレンやポリプロピレン)ボトルがあり、これら素材間競合の中でPETボトルが他を代替して伸長しているという構図になっている。

本書が包材サプライヤー、包材ユーザーの事業戦略のヒントになる資料に仕上がっていれば幸いである。

2021年4月

シーエムシー・リサーチ調査部

【内容見本】

表1-1 PETフィルムの国内市場動向 (単位: 千トン)

分類	用途	2018年		2019年		2020年	
		トン	構成比	トン	構成比	トン	構成比
包装	ブローン	90,000	21.6	90,000	22.7	79,630	22.7
	透明無色	14,000	3.6	14,300	3.8	14,300	3.8
	アルミ蒸着	13,500	3.7	13,500	3.7	13,500	3.7
	PVDCコーテ	200	0.5	200	0.5	170	0.5
	ジュロシク	6,200	2.2	6,000	2.3	6,000	2.3
	包装用合計	124,200	31.6	124,200	31.6	109,600	31.6
	織造材料	2,000	0.7	2,700	0.7	2,800	0.8
	その他用途	1,700	0.5	1,800	0.5	1,800	0.5
	計(包装別)	127,900	32.8	128,700	32.8	114,200	32.8
	工業	工業用合計	4,000	1.1	4,300	1.1	4,200
TAC代替	14,000	3.6	17,000	4.6	19,000	5.2	
MLCC用途	53,000	14.3	52,000	14.1	56,000	15.3	
その他用途	2,000	0.5	2,000	0.6	2,200	0.6	

表1-2 包装用PETフィルムの国内市場動向 (単位: 千トン)

用途	2018年		2019年		2020年	
	トン	構成比	トン	構成比	トン	構成比
ブローン	90,000	89.2	90,000	88.8	79,630	88.8
透明無色	14,000	13.9	14,300	14.1	14,300	14.2
アルミ蒸着	13,500	13.4	13,500	13.3	13,500	13.3
PVDCコーテ	200	0.2	200	0.2	170	0.2
ジュロシク	6,200	6.1	6,000	5.9	6,000	6.1
包装用合計	124,200	122.8	124,200	122.3	109,600	122.3
織造材料	2,000	1.9	2,700	2.6	2,800	2.6
その他用途	1,700	1.6	1,800	1.7	1,800	1.7
工業用合計	4,000	3.9	4,300	4.2	4,200	4.2
TAC代替	14,000	13.7	17,000	16.5	19,000	17.3
MLCC用途	53,000	51.5	52,000	50.8	56,000	51.1
その他用途	2,000	1.9	2,000	1.9	2,200	2.0

表1-3 飲料用PETボトルの国内市場動向 (単位: 千トン)

ボトルタイプ	2018年		2019年		2020年	
	千トン	構成比	千トン	構成比	千トン	構成比
飲料用合計	419,000	17.0	421,000	16.2	402,000	15.9
飲料用大形	129,000	3.1	129,000	3.7	129,000	3.8
飲料用中形	198,000	47.3	198,000	46.8	198,000	49.3
飲料用小形	1,000,000	24.7	1,000,000	24.8	1,000,000	24.9
アセティック大形	200,000	4.8	207,000	4.9	206,000	5.1
アセティック中形	1,000,000	24.5	1,000,000	24.6	1,000,000	24.7
飲料用合計	429,000	18.3	429,000	17.6	405,000	15.8
飲料用大形	75,000	1.8	75,000	1.8	75,000	1.8
飲料用中形	324,000	7.6	324,000	7.6	324,000	7.9
飲料用小形	75,000	1.8	75,000	1.8	75,000	1.8
アセティック大形	1,000	0.1	1,000	0.1	900	0.1
アセティック中形	100,000	2.3	100,000	2.3	100,000	2.4
飲料用合計	2,070,000	91.9	2,070,000	91.7	2,070,000	91.9

注文書		<input type="checkbox"/> 書籍		<input type="checkbox"/> 書籍+CDセット	
品名	包装・工業用PETフィルム & 飲料・食品用PETボトルの市場分析	定価	書籍 88,000円(税込)	書籍+CDセット 99,000円(税込)	
会社名		TEL			
部課名		FAX			
お名前		E-mail			
住所	〒				
※メルマガ登録会員は10%割引... <input type="checkbox"/> 会員登録済 <input type="checkbox"/> 会員登録する(会員にはメルマガ(無料)を送付)					

お申込み・お問い合わせ
編集発行 (株)シーエムシー・リサーチ 101-0054 東京都千代田区神田錦町2-7 東和錦町ビル3F TEL: 03 (3293) 7053 FAX: 03 (3291) 5789 URL: https://www.cmcre.com E-mail: re@cmcre.com

*上記記載内容は新刊・既刊のお知らせのために利用する場合があります。*お支払いは請求書指定口座に納品日の翌月末日までに振り込みでお願いします。

【各章の内容】

第1章 総論

1-1. PET フィルムの概要

- 1-1-1. 包装用PET フィルムの市場動向
- 1-1-2. 工業用PET フィルムの市場動向

1-2. PET ボトルの概要

- 1-2-1. 飲料用PET ボトルの市場動向
- 1-2-2. 食品用PET ボトルの市場動向

第2章 PET フィルムの最新市場動向

2-1. 包装用PET フィルムの市場分析

- 2-1-1. プレーンPET フィルムの市場分析
- 2-1-2. PET シュリンクフィルムの市場分析
- 2-1-3. PVDC コートPET フィルムの市場分析
- 2-1-4. PET アルミ蒸着フィルムの市場分析
- 2-1-5. PET 透明蒸着フィルムの市場分析
- 2-1-6. PET 透明蒸着フィルムの代表的なスペック
 - (1) 凸版印刷
 - (2) 東レフィルム加工
 - (3) 大日本印刷
 - (4) 東洋紡
- 2-1-7. PET 透明蒸着フィルムの具体的市場動向
- 2-1-8. PET 透明蒸着フィルム上位メーカーの生産体制

2-2. 工業用PET フィルムの市場分析

- 2-2-1. 工業用PET フィルムの用途別市場動向
- 2-2-2. 工業用PET フィルムのカスタマーの状況
- 2-2-3. 工業用PET フィルム注目主要用途サプライヤーの状況

第3章 PET ボトルの最新市場動向

3-1. 飲料用PET ボトルの市場分析

- 3-1-1. 飲料用PET ボトルの容量別国内市場
- 3-1-2. 飲料用PET ボトルのタイプ別国内市場
- 3-1-3. 清涼飲料用のタイプ別国内市場
- 3-1-4. 清涼飲料用のタイプ別容器別国内市場

3-2. 食品用PET ボトルの市場分析

- 3-2-1. 対象食品用ボトル製品の用途別市場動向
- 3-2-2. 対象食品の用途別市場動向
 - 3-2-2-1. 食用油
 - 3-2-2-2. 醤油
 - 3-2-2-3. ソース
 - 3-2-2-4. トマトケチャップ
 - 3-2-2-5. マヨネーズ
 - 3-2-2-6. ドレッシング
 - 3-2-2-7. たれ
 - 3-2-2-8. つゆ
 - 3-2-2-9. 食酢
 - 3-2-2-10. 本みりん
 - 3-2-2-11. みりん風調味料

【内容見本】

